

『インターネット・SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の活用に関するアンケート』調査結果報告書

1. 目的

新型コロナウイルス感染症がなかなか収束せず、多くの町内会活動の中止や事業の縮小を余儀なくされる状況が続いており、今後この感染症が収束に向かったとしても、新しい生活様式に合わせた行動が求められるものと想定される。

町内会活動においても、検温や消毒を行い実施する活動と、インターネットなどを活用した非接触型の活動の両方をうまく活用していくことが、今後必要になると考える。

本調査は、今後の町内会におけるインターネットの活用に対する意識やニーズ等を把握することを目的に実施した。

2. 調査期間

令和3年7月7日（水）～令和3年7月30日（金）

3. 調査対象

市内82町内会

4. 調査方法

会長（代行者含）宛（書類送付先宛て）に郵送配布、郵便及びメールにて回収

5. 回収状況

回収数：57町内会

回収率：69.5%

※各回答の割合標記は、回答数に対する割合としている

※集計内容は、回答を尊重しており、100%にならない場合がある
（回答の中で、内数や内書きのない場合がある）

6. 調査結果

別紙のとおり